



担当：香川県教育委員会事務局義務教育課
& 学生ボランティア

〇しおり・缶バッジ作りコーナー

香川の名所・特産品のシールをはったり、自由にイラストを描いたりして、しおりを作りました。缶バッジ作りも人気でした。



〇かがわふるさと百人一首体験コーナー

(必勝講座・かるた体験)

「かがわふるさと百人一首」のかるたで勝つためのポイントを真剣に学んだり、家族で実際にかかるたを体験して楽しんだりする姿が見られました。



〇ふるさとを知らうクイズコーナー

(かがわふるさと百人一首クイズ)

各地域の百人一首の歌から作ったクイズに挑戦しました。意外と難しく、苦戦する参加者がたくさんいました。



〇香川の子どもたちに贈る100冊コーナー

(読書、読み聞かせ、読書クイズ)

本に親しむ姿がたくさん見られました。クイズに答え、もらった読書バッジをうれしそうに持って帰っていました。



〇受付(スタンプカード→イベントロゴバッジ)

各コーナーでスタンプを集め、最後にイベントのオリジナルロゴバッジを受け取り、笑顔で会場を後にしていました。



香川県教育委員会が令和4年度に開発した教材「かがわふるさと百人一首」を体験したり、しおり・バッジ作りを行ったりし、参加者が楽しみながらふるさとの「人・もの・こと」を知る機会となりました。また、県教委選定の「香川の子どもたちに贈る100冊」のコーナーでは、読み聞かせやクイズなど、読書に親しむことのできる活動を行いました。

自由参加講座であることを活かして短時間でも参加してもらえるように声掛けし、会場内には途切れることなく活動する子どもたちの姿がありました。

子どもたちがふるさとのことを「知りたい」と思ったとき、より主体的に関わり、自由に表現できる活動内容になるようにさらなる改善をしていきたいと思ひます。

